Quantum Forum

2026年10月

一般社団法人

量子フォーラム

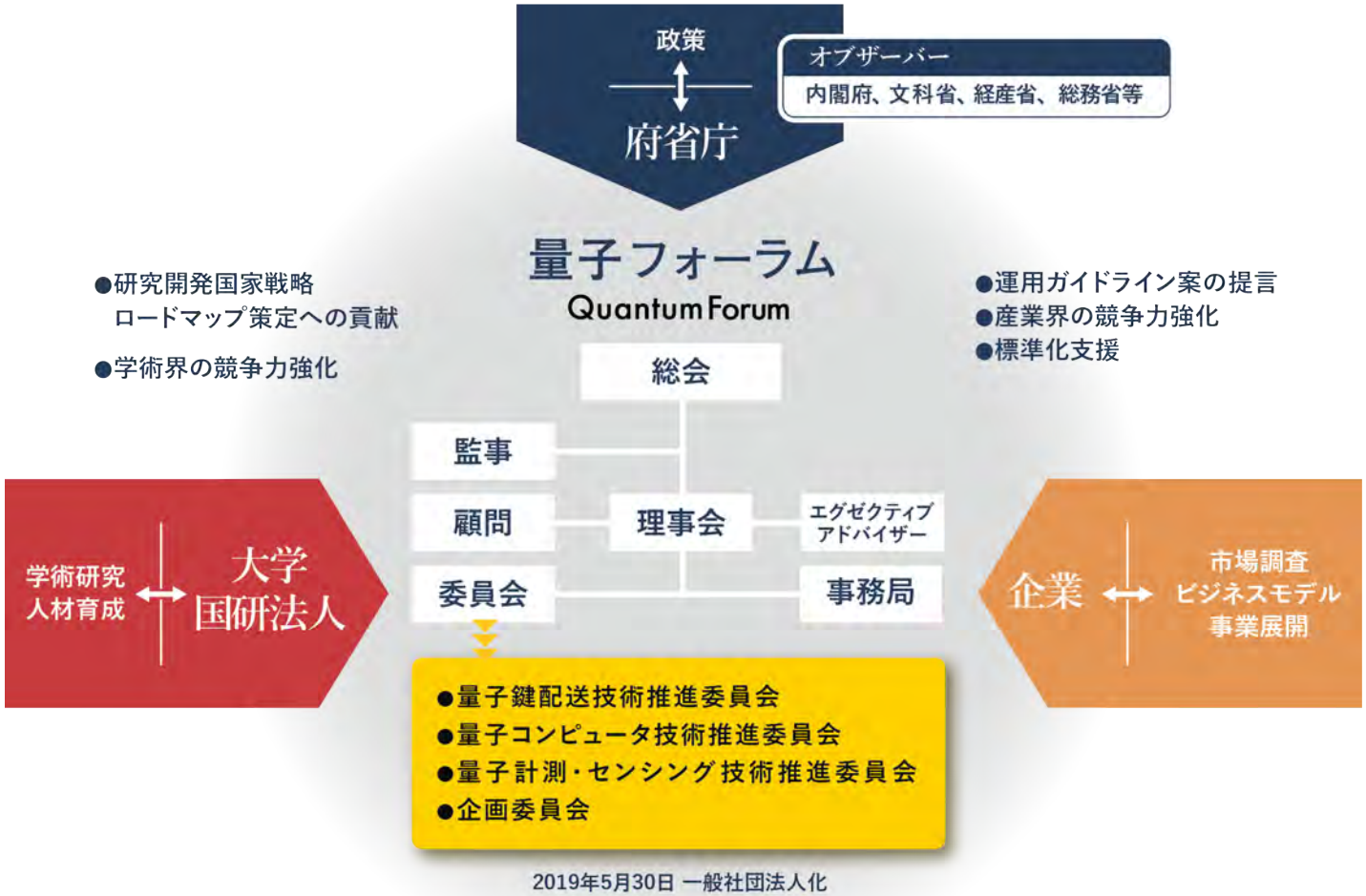
理念

量子技術の発展と普及に取り組み、
創造的な社会の実現に貢献

https://qforum.org/

組織図・推進体制

研究機関、企業、政府を繋ぐハブとして活動⇒ 量子技術の産業利活用を促進



Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

量子フォーラムの会員構成

アカデミア、ベンダ、サービスプロバイダ、サプライヤ、ユーザがバランスよく参画

正会員／特別

KDDI株式会社
株式会社デンソー
株式会社 東芝
トヨタ自動車株式会社

正会員／法人

日本アイ・ビー・エム株式会社
有限責任あずさ監査法人
アビームコンサルティング株式会社
アンティナ株式会社
アンリツ株式会社
株式会社インターネットイニシアティブ
AIデータ株式会社
株式会社エヌエフ回路設計ブロック
NTT株式会社
NTTアドバンステクノロジ株式会社
NTTドコモソリューションズ株式会社
NTTドコモビジネス株式会社
株式会社NTTデータグループ
沖電気工業株式会社
株式会社オプテージ
株式会社オプトロニクス社
株式会社角川アスキー総合研究所
キーサイト・テクノロジー株式会社
クオンティニュアム株式会社
株式会社Quanmatic
株式会社Quantia
株式会社Quemix
サイバートラスト株式会社
さくらインターネット株式会社
JSR株式会社
JX金属戦略技研株式会社
スカパーJSAT株式会社
住友電気工業株式会社
株式会社セック
ソニーグループ株式会社
株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所
大日本印刷株式会社
タツモ株式会社
データアナリティクスラボ株式会社
合同会社デロイト トーマツ
デロイトトーマツサイバー合同会社
TOPPANホールディングス株式会社
株式会社豊田中央研究所
日産自動車株式会社
日本板硝子株式会社
日本電気株式会社
株式会社Nobest
株式会社野村総合研究所
株式会社日立製作所
ビップシステムズ株式会社
株式会社Fixstars Amplify
VIAVIソリューションズ株式会社
富士通株式会社
株式会社BlueMeme
株式会社 本田技術研究所
株式会社マクニカ
三井物産株式会社
三菱ケミカル株式会社
三菱重工業株式会社
三菱電機株式会社
株式会社メルカリ
ユニアデックス株式会社
株式会社ユビキタスAI
株式会社ワイ・デー・ケー

法人会員：計66法人

（2026年10月時点　五十音順）

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

理事・顧問・監事

	役　職	氏　名	所　属
1	代表理事	荒川 泰彦	東京大学 ナノ量子情報エレクトロニクス研究機構 特任教授
2	副代表理事	北川 勝浩	大阪大学 名誉教授 大阪大学 量子情報･量子生命研究センター　センター長　特任教授(常勤)
3	副代表理事	佐田 豊	株式会社東芝 上席常務執行役員 CTO
4	総務担当理事	飯塚 久夫	一般社団法人ICT-ISAC　顧問
5	理事	加藤 良文	株式会社デンソー ミッションエグゼクティブ
6	技術担当理事	佐々木 雅英	情報通信研究機構 オープンイノベーション推進本部 主管研究員　NICT フェロー
7	理事	佐藤 信太郎	富士通株式会社 富士通研究所 フェロー 兼量子研究所長 理化学研究所 理研RQC-富士通連携センター　副連携センター長
8	理事	寒川 哲臣	NTT Research, Inc. Director & Senior Vice President, Physics & Informatics Laboratories
9	技術担当理事	田中 宗	慶應義塾大学 理工学部 物理情報工学科　教授
10	理事	富田 章久	情報通信研究機構 量子ICT協創センター　研究センター長
11	技術担当理事	波多野 睦子	東京科学大学 理事・副学長(研究・産学官連携担当)
12	理事	林 通秋	KDDI株式会社 先端技術研究本部 基盤技術研究部　部長
13	財務担当理事	平野 琢也	学習院大学 理学部 物理学科　教授
14	企画担当理事	萬 伸一	理化学研究所 量子コンピュータ研究センター　副センター長

	役　職	氏　名	所　属
1	顧問	五神 真	理化学研究所　理事長
2	顧問	山川 鉄郎	太平洋電気通信協議会日本委員会　顧問

	役　職	氏　名	所　属
1	監事	小芦 雅斗	東京大学 大学院工学系研究科 附属光量子科学研究センター　教授

	役　職	氏　名	所　属
1	エグゼクティブ アドバイザー	山崎 俊巳	一般社団法人エコロジー・カフェ　理事長

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

量子フォーラムの事業内容

企業、大学、公的研究機関の関係者が結集し、産官学の交流と連携による
オープンイノベーションを促進しながら、以下の事業に取り組みます。

情報発信

●ロードマップ、研究開発戦略、技術ガイドライン等の提案

●技術文書、解説書の発刊、講演会・セミナー等による普及・啓蒙活動

標準化・実用化の支援

●標準化活動、技術移転の支援

●創業・投資環境の強化に資する活動の支援

交流・連携の場の提供

●情報共有・議論の場（オープン／クローズ）、展示会等によるユーザーとの交流の場を提供

●学術界、産業界を跨ぐ人材交流の場、国内外の組織・プロジェクトとの連携の場を提供

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

技術推進委員会の主な活動領域

産業利活用

学術創生

産業化の基盤整備

●標準化支援、ガイドライン案の策定
●共同実証環境、テストベッドの整備

研究開発環境の整備

●最新の研究開発成果に基づいたセミナー、講座、技術相談の開催
●研究開発・実用化の国家戦略の提言

探索型オープンイノベーション

●テーマの探索、技術の啓蒙、普及へ向けた活動
●異分野融合活動、人材育成

量子計測・センシング技術推進委員会

量子鍵配送技術推進委員会

量子コンピュータ技術推進委員会

日本のアドバンテージを活かして加速

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

量子フォーラムの活動状況

❶ 情報発信

・月1~2回メルマガ等によるコンテンツ配信サービス（技術動向、エッセー、Q&A等）
・当フォーラム会員や有識者へのインタビュー記事をウェブで紹介
・技術文書の提供（技術解説、ビジネスモデル、国プロの成果紹介等）
　└ 『量子鍵配送技術の概要と活用法』
　　『ユーザのための量子暗号入門』
　　『量子暗号一問一答』
・公開シンポジウムの開催

❷ 標準化・実用化の支援

（一社）情報通信技術委員会（国内標準化団体）と包括協定を締結。
量子暗号の国際標準化活動等を支援
　└ ITU-Tにおける量子暗号ネットワーク、ISO/IECにおける量子暗号モジュールの標準化支援等
　　運用ガイドライン、政府調達基準の案作成と提言

❸ 交流・連携の場の提供

対面・ウェブ会議またはハイブリッドな場を設け、情報共有、討論、人材交流を強化。
入会した潜在ユーザと研究機関・ベンダーとの共同実証が加速する実例あり。

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

技術文書/ガイドライン

QKDモジュールの評価・認証に関する技術文書

https://qforum.org/documents

Protection Profile for Prepare and Measure Quantum Key Distribution Modules (和訳付き) (準備中)

・Protocol and Security Proof of Decoy-state BB84 Quantum Key Distribution
→ https://qforum.org/assets/documents/20250514-PSPD(1.0).pdf

・Supporting Document – Evaluation Method for Protection Profile for Prepare and Measure Quantum Key Distribution Modules (和訳付き)
→ https://qforum.org/assets/documents/20250513-SD(1.0)EnJp.pdf

公開資料

https://qforum.org/open-material

・ユーザーのための量子暗号入門

・量子暗号一問一答

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

シンポジウム

量子コンピュータ、量子通信、量子計測・センシングなど、量子技術の最先端分野に関する公開シンポジウムを開催しています。産官学の分野横断的な交流と連携を促進し、社会と共有する「交流と共創の場」として展開。一般の参加者も最新の知見に触れることができ、量子社会の未来を共に考える貴重な機会となっています。

シンポジウム開催実績

2025年12月

国際量子科学技術年記念シンポジウム

主催：量子フォーラム
共催：Q-STAR、QIH
会場：東京大学安田講堂
https://qforum.org/news/event/iyq2025

2024年11月

冷却原子が拓く量子技術の最前線

主催：量子フォーラム
共催：Q-LEAP
会場：赤坂インターシティコンファレンス
https://qforum.org/news/event/qca2411

2023年10月

量子生命シンポジウム

「量子技術の新展開～量子と生命の融合～」

主催：量子フォーラム
会場：赤坂インターシティコンファレンス
https://qforum.org/news/event/qls2310

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

会員間交流会 Quantum Cafe

2022年より対面での交流会Quantum Cafeを正会員限定にて開催しております。
講演やセッションを行った後、現地参加者限定で登壇者を囲む会を設け、
アカデミアと企業間の情報交換の場となっております。

2026年4月6日開催

第6回 Quantum Cafe
「量子知財ワーキンググループ 第1回」

講演 1
平井 智之氏／リーガルテック株式会社 代表取締役CEO
AIデータ株式会社 アドバイザー
「AI時代の知財戦略―AIエージェントの現状」

講演 2
角渕 由英氏／弁理士法人レクシード・テック
パートナー弁理士
「量子関連発明の知財戦略と特許調査・権利化のノウハウ」

講演 3
井門 孝治氏／理化学研究所 量子コンピュータ研究センター
高度研究支援専門職
「量子関連特許の動向と理化学研究所の取り組み」

平井氏

角渕氏

井門氏

パネルディスカッション

萬 伸一氏（ファシリテーター）
平井 智之氏
角渕 由英氏
井門 孝治氏

パネルディスカッション

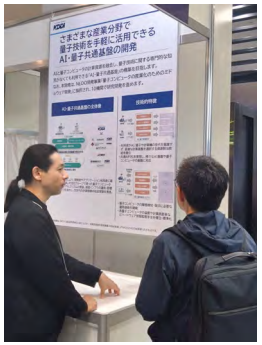
囲む会

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

量子コンピューティングEXPO

量子コンピュータの最新技術・情報が一堂に集結する展示会、
量子コンピューティングEXPOに春と秋の年2回、ブースを出展しております。
ブース内では量子フォーラム会員による展示物などを設置し、
量子コンピューティングEXPO内での講演会なども開催しております。

量子コンピューティングEXPO2026【春】開催の様子（2026年4月15日～17日）



Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

会報誌「量子フォーラム通信」

量子フォーラム通信を春・秋の年2回発行
量子フォーラム会員を対象に発行、量子コンピューティングEXPO会場でも配布

- **no.1** 2021年10月発行 **量子ICTの未来を担う** 富田章久　島田太郎
- **no.2** 2022年2月発行 **量子ICTフォームの2022年** 富田章久　佐々木雅英　川畑史郎　荒川泰彦
- **no.3** 2022年10月発行 **国産量子コンピュータ最前線** 中村泰信
- **no.4** 2023年3月発行 **量子コンピュータが導く2050年の未来** 北川勝浩
- **no.5** 2024年3月発行 **量子技術の歩む道 ～社会実装までの旅路～** 荒川泰彦
- **no.6** 2025年3月発行 **冷却原子が拓く量子技術の最前線 ～4人の先導者が大いに語る～**
  座談会(左から上妻幹旺　香取秀俊　荒川泰彦　大森賢治　高橋義朗)
- **no.7** 2026年6月発行 **量子技術の未来を創る、確かな羅針盤として**（座談会）

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

2025年度の開催実績

【開催実績】

◆グローバル量子トモダチの会

日時：2025年5月13日

参加者：130名（現地89名、オンライン41名）

◆第35回量子鍵配送技術推進委員会
（クローズ委員会）

日時：2025年5月16日、参加者：32名

◆第5回 Quantum Cafe
「第2回／量子技術の知財戦略」についての勉強会

日時：2025年5月21日

参加者：36名（現地17名、オンライン19名）

◆ 量子計測・センシング技術推進委員会総会
「活動報告と動向俯瞰シンポジウム」

日時：2025年6月13日、参加者：36名

◆ 2025年度定時社員総会、特別講演会

日時：2025年6月25日

◆第36回量子鍵配送技術推進委員会
「QKDシステムのエコシステムに関する検討会」

日時：2025年8月5日 、参加者：114名

◆第37回量子鍵配送技術推進委員会
「QKD、PQC若手講演会」（オープン委員会）

日時：2025年9月4日、参加者：139名

◆第37回量子鍵配送技術推進委員会
（クローズ委員会）

日時：2025年9月4日、参加者：36名

◆第38回量子鍵配送技術推進委員会
（クローズ委員会）

日時：2025年10月1日、参加者：41名

◆量子フォーラム＆TTC共催オンラインセミナー
「衛星コンステレーションの進化と量子技術の交差点：
～ 未来社会の通信基盤を探る ～」

日時：2025年11月4日、参加者：280名

◆国際量子科学技術年記念シンポジウム

日時：2025年12月15日

◆量子暗号技術セミナー
「通信インフラへの統合、医療分野応用等への展開」

日時：2025年12月16日、参加者：170名

◆第6回 Quantum Cafe
「量子知財ワーキンググループ 第1回」

日時：2026年3月25日

参加者：31名（現地15名、オンライン16名）

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

2026年度の開催実績

【開催実績】

◆第41回量子鍵配送技術推進委員会（クローズド会合）
日時：2026年4月10日
場所：オンライン
参加者：34名

◆量子情報技術の最前線と光技術との融合
日時：2026年4月23日~24日
場所：パシフィコ横浜
参加者：約300名

◆オープンセミナー「若手が語る量子時代の情報技術最前線」
日時：2026年6月2日
場所：オンライン
参加者：約167名

◆グローバル量子トモダチの会2026
日時：2026年6月3日
場所：赤坂インターシティコンファレンス the AIR
参加者：約128名

◆ 2026年度定時社員総会、特別講演会
日時：2026年6月30日

◆ QKD・QC技術推進委員会合同企画（会員限定オープン）
特別会員セッション「KDDIの量子技術に関する取り組みの紹介」
日時：2026年7月28日
場所：オンライン
参加者：約68名

◆ 量子計測・センシング基礎講座 第七回
「生体ナノ量子センシングの基礎と医学・生命科学応用」
日時：2026年8月24日
場所：オンライン
参加者：約39名

◆第44回量子鍵配送技術推進委員会（クローズド会合）
日時：2026年9月10日
場所：オンライン
参加者：約39名

【開催予定】

◆量子フォーラム＆TTC共催オンラインセミナー
「量子計測・センシング技術の展望と情報通信分野への展開：
～ 時計からネットワークへ、量子技術の社会実装最前線 ～」
日時：2026年11月4日

◆量子ジョブフェスタ2026 in 大阪
日時：2026年12月3日
場所：コングレスクエア グラングリーン大阪 グランホール1-3

◆量子ジョブフェスタ2026 in 東京
日時：2027年3月5日
場所：室町三井ホール＆カンファレンス

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

会員インタビュー記事（Web公開）
人に歴史あり！ 著名な研究者、経営者たちの思い

量子ICTフォーラムの“一丁目一番地”とは？

一般社団法人 量子ICTフォーラム エグゼクティブアドバイザー
山崎 俊巳

全精力を傾けて日本の量子鍵配送技術を世界標準に

一般社団法人 量子ICTフォーラム 技術担当理事
（情報通信研究機構　オープンイノベーション推進本部　主管研究員 NICT フェロー）
佐々木 雅英

５Gから６Gへ、モバイルネットワークの発展と表裏一体で求められる高度なセキュリティ技術の研究

兵庫県立大学 大学院情報科学研究科 教授
田中 俊昭

超伝導量子コンピュータの基本素子「超伝導量子ビット」を世界で初めて実現。世界の量子コンピュータ開発を加速させる

国立研究開発法人 理化学研究所 量子コンピュータ研究センター センター長
東京大学先端科学技術研究センター 教授
中村 泰信

光量子の目から見る科学技術イノベーションの世界

京都大学 工学研究科 電子工学専攻 教授
竹内 繁樹

量子物理という”まったく”新しい考え方で世界を理解し“まったく”新しい世界を量子光学で創出する

一般社団法人量子ICTフォーラム理事
（学習院大学理学部教授）
平野 琢也

ダイヤモンドを用いた固体量子センサで新たな価値創出

東京工業大学 電気電子系 教授
波多野 睦子

量子人材の育成には多様性と流動性を

一般社団法人 量子ICTフォーラム
副代表理事　根本 香絵

※所属、役職等は取材当時

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.

活躍する若手研究者たち（Web公開）

量子鍵配送技術推進委員会

量子コンピュータ時代における究極の情報セキュリティを求めて

三菱電機株式会社 情報技術総合研究所 研究員

水谷 明博

量子情報デバイスの社会実装一番候補、QKD。関わるなら、今しかないと思った

株式会社東芝 研究開発センター
コンピュータ&ネットワークシステムラボラトリー

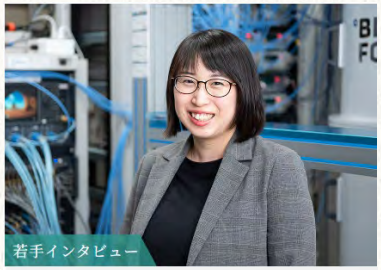
鯨岡 真美子

量子コンピュータ技術推進委員会

機械学習とのハイブリッド手法で挑む量子アニーリングの新たな可能性

慶應義塾大学大学院理工学研究科
特任講師

関 優也



超伝導パラメトロンで拓く量子アニーリングマシンの未来：その挑戦とビジョン

日本電気株式会社
研究開発部門 セキュアシステムプラットフォーム研究所 リサーチャー

山口 愛子

量子計測・センシング技術推進委員会

広範かつ革新的な研究で世界第1位の高感度化に挑戦

量子科学技術研究開発機構 量子技術基盤研究部門
高崎量子応用研究所 量子機能創製研究センター 主任研究員

増山 雄太

1個のスピンを計測できる究極の磁場センサーで材料分析や病理診断の世界に革命をもたらす

NTT物性科学基礎研究所 量子科学イノベーション研究部 超伝導量子回路研究グループ 主任研究員

樋田 啓

※所属、役職等は取材当時

Copyright © 2026 Quantum Forum. All rights reserved.